

中澤省一郎のSS経営メールマガジン

号外

(配信は不定期です。できる限り月1回以上は配信します)

第一部 出光が、昭和シェルをTOBで買収：5000億円

本日(12月20日)の早朝3:30日経電子版に、出光興産が昭和シェルをTOBにより、約5000億円で買収するという記事が出ました。一部の朝刊の一面にも載っています。 http://www.nikkei.com/markets/kigyo/ma.aspx?g=DGXLASDZ19I6I_19122014MM8000

<概要>

- ・石油元売り国内2位の出光興産は、同5位の昭和シェル石油の買収に向け交渉に入った。
- ・2015年度前半をめどにTOB(株式公開買い付け)を実施し、子会社化をめざす。買収総額は5千億円規模の見通し。
- ・両社は2015年2月にも基本合意書を交わし、公正取引委員会の審査などを経て出光がTOBを実施する。

<解説>

(1) どうして昭和シェルか？

- ・戦後、日本の元売りは出光以外は、全て石油メジャーの実質子会社でした。日本石油でさえ「テキサコ」が筆頭株主でした。
- ・しかし現状では、石油メジャーが筆頭株主であり、かつ、20%以上を所有している元売りは昭和シェルだけです。
- ・かねてより、シェル本体は、投資の回収を図ってきましたが、持分の一部をアラムコに売却等、以降は進展してませんでした。
- ・12月決算の昭和シェルは、原油の大幅下落の直撃を受けます。おそらく、1000億規模です。
(既公表額は30億円でから桁が2つ、3つ違います)
- ・昭和シェルが動かなければ、TG、コスモと3社統合になる。 = シェルは投資の回収ができない。
- ・昭和シェルは、備蓄原油の評価損に加えて、太陽光の大幅下振れの可能性も高い。 ⇒ 株価下落の要因だらけ = 今が売り時

(2) どうして出光が？

- ・今回のスキームは、あくまで「シェルの投資回収」=「買収」なので、財務内容から、買主の可能性はJXと出光に限定されます。
- ・JXの買収では、シェアが高すぎるので、公正取引委員会の認可が下りない可能性が高く、選択肢としては出光しかなくなった。ということだと思います。

(3) 時期：早まる可能性が強いです。

(4) さらに拡大？ おそらく富士石油と出光千葉は、実質統合して、トッパーを一基廃棄すると思われます。

第二部 TG、コスモはどうなるか？ SS経営への影響

シェル、TG、コスモの将来的な3社統合の可能性は消滅しました。

TGとコスモの統合だけでは、10年後の存続は非常に厳しいものと思われます。

唯一の可能性は、昭和シェルが中心となった3社統合でしたから。

おそらく、形式2社、実質1社の業界再編です。

SS経営にも大きく影響が出ると思われます。今年中にメルマガNo.78を配信します。お楽しみにしてください。

また、来年2月4日に中澤塾を開催する予定でしたが、SS経営セミナーとして開催します。

第三部 2015年2月4日(水)にSS経営セミナーを開催

2015年2月4日(水)にSS経営セミナーを開催します。詳しくは後日ご案内します。

- 会場： 日本教育会館
東京都千代田区一ツ橋2-6-2/TEL:03-3230-2833
<http://www.jec.or.jp/koutuu/>
- 定員： 40名(先着順)
- 会費： 18,000円/お一人様
- 懇親会： 5,000円/お一人様(中澤塾生様は2,000円)
会場：センチュリー21を予定しています(帝国ホテル本館中2階)
※なお、元売関係者(元職を含む)の懇親会へのご参加はご遠慮下さい。
- 日程： 2015年2月4日(水曜日)
受付 12:45~13:15
セミナー 13:15~16:45
懇親会 17:30~